令和5年9月佐川町議会定例会会議録(第4号)

招集年月日 令和5年9月8日

招集の場所 佐川町議会議場

開 会 令和5年9月8日 午前9時宣告

開 議 令和5年9月8日 午前9時宣告(第8日)

応招議員	1番	齋藤 光	2番	岡林 哲司	3番	山本 和輝
	4番	田村 幸生	5番	橋元 陽一	6番	宮崎知恵子
	7番	西森 勝仁	8番	下川 芳樹	9番	坂本 玲子
	10番	森 正彦	11番	松浦 隆起	12番	岡村 統正
	13番	永田 耕朗	14番	藤原 健祐		

不応招議員 なし

出席議員	1番	齋藤 光	2番	岡林 哲司	3番	山本 和輝
	4番	田村 幸生	5番	橋元 陽一	6番	宮崎知恵子
	7番	西森 勝仁	8番	下川 芳樹	9番	坂本 玲子
	10番	森 正彦	11番	松浦 隆起	12番	岡村 統正
	13番	永田 耕朗	14番	藤原 健祐		

欠席議員 なし

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	片岡 雄司	町 民 課 長	山本 壽史
副 町 長	田村 正和	病院事業副管理者兼事務局長	宮本 福一
教 育 長	濱田 陽治	健康福祉課長	岡崎 省治
会 計 課 長	吉野 利香	教 育 次 長	廣田 春秋
総 務 課 長	片岡 和子	産 業 振 興 課 長	下八川久夫
まちづくり推進課	岡田 秀和	建 設 課 長	吉野 広昭
税 務 課 長	真辺 美紀	農 業 委 員 会 事 務 局 長	森田 修弘

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 藤本 雅徳

町長提出議案の題目	別紙のとおり
議員提出議案の題目	なし
議 事 日 程	議長は、議事日程を別紙のとおり報告した。

令和5年9月佐川町議会定例会議事日程〔第4号〕

令和5年9月8日 午前9時開議

- 日程第1 認定第1号 令和4年度佐川町一般会計の決算の認定について
- 日程第2 認定第2号 令和4年度佐川町国民健康保険特別会計の決算の認定について
- 日程第3 認定第3号 令和4年度佐川町学校給食特別会計の決算の認定について
- 日程第4 認定第4号 令和4年度佐川町農業集落排水事業特別会計の決算の認定について
- 日程第5 認定第5号 令和4年度佐川町介護保険特別会計の決算の認定について
- 日程第6 認定第6号 令和4年度佐川町後期高齢者医療特別会計の決算の認定について
- 日程第7 認定第7号 令和4年度佐川町水道事業会計の決算の認定について
- 日程第8 認定第8号 令和4年度佐川町病院事業特別会計の決算の認定について
- 日程第9 議案第54号 令和5年度佐川町一般会計補正予算（第4号）
- 日程第10 議案第55号 令和5年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第11 議案第56号 令和5年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第12 議案第57号 令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第13 議案第58号 工事請負契約の締結について
- 日程第14 議案第59号 令和4年度佐川町水道事業会計利益剰余金の処分について

- 日程第15 議案第60号 高知県広域食肉センター事務組合の解散について
- 日程第16 議案第61号 高知県広域食肉センター事務組合の解散に伴う事務承継について
- 日程第17 議案第62号 加茂辺地に係る総合整備計画の変更について
- 日程第18 議員派遣について
- 日程第19 委員会の閉会中の継続審査及び調査について

議長（西森勝仁君）

おはようございます。定刻です。ただいまの出席議員数は14人です。

定足数に達していますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の日程はお手元に配付のとおりです。

日程第1、認定第1号、令和4年度佐川町一般会計の決算の認定についてから、日程第8、認定第8号、令和4年度佐川町病院事業特別会計の決算の認定についてまで、以上8件について、一括して質疑、討論を行います。

質疑はありませんか。

9番（坂本玲子君）

お伺いします。町民課の方、一般会計の件で町民課の方で、産廃施設を佐川町に建設するにすることに伴い、県から地域対策費が約束されていますが、これらの合計金額はいくらになるかお伺いします。また健康福祉課の方で体成分分析装置が購入されていますが、使用目的は何でしょうか。また、町民が気軽にそれを利用できるかどうか、お知らせください。

町民課長（山本壽史君）

おはようございます。坂本議員のご質問にお答えします。

地域振興対策交付金につきましては、令和3年度が6,418万7,720円、令和4年度が9,408万2,050円、3年度4年度の合計で1億5,826万9,770円となっております。地域対策、地域振興対策交付金につきましては、総額で15億円となっておりますので、現在の執行率は10.55%となっております。以上です。

健康福祉課長（岡崎省治君）

お答えをさせていただきます。私の方からは体成分分析装置、金額にして131万8,900円の決算が出ておりますが、これの中身について、あと町民の方の利用についてご説明をさせていただきます。

これは主な目的としては、町民の方のフレイル予防に活用するという目的で購入をしております。

普段は健康福祉センターかわせみのロビーの中に設置をしております。機能としては、体の成分、特に体水分、それからタンパク質、ミネラル、体脂肪、こういったものを機械で測定をして分析をし、体の健康状態をグラフ化して、見える化してですね、画面に出すというようなものでございます。

普段町民の方もですね、健康福祉センターかわせみにおいでいただきましたら、ロビーにありますので、その説明も書いてございますけれども、わからなければ保健師等に声をかけていただければですね、気軽に測定ができるようになっております。

少し、直前にですね、食事をされたりとかいうことがあると、なかなか正確な数字が出ないとか、あるいは裸足になっていただかなきゃいかんというようなことはございますけれども、気軽に測定できるようにしております。

それから、あったかふれあいセンターとか、ああいうところで持ち運びをしてですね、そこで集まっていたいで測定をできる機会というの、令和4年度も少しやりましたが、5年度以降もですね、取り組みを進めておりますので、そういったことで測定をしていただいて、それから100歳体操とかですね、フレイル予防とかの取り組みをしていただいて、一定期間おいてまた測定をし直してもらえば、その効果がわかるというようなものでございますので、ぜひ積極的に活用していただきたいと思っております。以上です。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

8番（下川芳樹君）

福祉課の決算の関係でご質問をさせていただきます。

主要な事業の中の、「子ども家庭総合支援拠点事業」、この事業については、平成28年改正福祉法に基づき、令和5年3月に拠点が設置されたというふうなお話でございました。この拠点の役割、事業内容等ですね、これまでの子育て支援、様々な課題もございました。

また、近年児童虐待も増えております。このような状況の中での課題、それから問題点等がございましたら、成果とあわせてですね、ご報告をお願いします

健康福祉課長（岡崎省治君）

お答えをさせていただきます。「子ども家庭総合支援拠点」という事業の取り組みについてのご質問であります。これは児童福祉法が平成28年に改正をされまして、市町村にこの拠点を設置する努力義務が課されております。期限が令和5年度、令和4年度中ということで、佐川町においては、令和5年の3月に拠点を立ち上げております。

これの業務の中身については、子供・家庭に関する支援、それか

ら養育相談、児童虐待等について専門職が関係機関と連携をし、必要な支援を行うということで、要保護児童対策地域協議会、いわゆる要対協。これの調整機関も受け持っております。

看板として立ち上げたのは令和5年3月でありますけれども、それまで以前は、以前にもですね、同様の機能を持って業務をしておりますので、特段これによって体制が変わったということではございません。

令和4年度中には決算の方で、専門のプライバシーを確保した相談室も健康福祉センターに、かわせみの中にですね、補助金を活用して整備をしております。

成果という部分では令和4年度中の健康福祉課が通告受理をしておりますね、児童虐待等に関わる受理件数をまず、ご報告さしていただきますと、令和4年4月から令和5年3月までの1年間で受け付けた件数が15件でございます。

このうち身体的虐待が6件、心理的虐待が5件、ネグレクト、いわゆる育児放棄が2件、それから養育相談1件、特定妊婦1件というふうになっております。

通告があった相談があった経路、これは学校が6件、保育所が3件、保護者が2件、その他4件となっております。

この子供・家庭に関する支援の制度につきましては、国の方も「こども家庭庁」を設置をして強化に取り組んでおりまして、この先ほど申しました「子ども家庭総合支援拠点」の設置から、さらにですね、令和6年度以降にですね、「こども家庭センター」というものを市町村に設置をするような努力義務も重ねております。

これは先ほど申しました拠点と合わせて、子育て世代包括支援センター、いわゆる母子保健が関わっておりますが、妊婦から赤ちゃん、子育ての世代、こういったものをずっと継続的に支援をするセンター、これも合わせて再編をして、「こども家庭センター」に取り組むということになっております。

佐川町におきましては健康福祉の中にすべてこういった機能が入っておりますので、改めてですね、機能を再編するということはありませんけれども、人員体制、特に専門的な支援、児童虐待等を含めて専門的な支援を要する専門職の確保が必要と求められているということです。

それから関係機関についても、通告元、学校保育、その他地域民

生委員さん等ですね、情報共有、それからケース管理のあり方についてもですね、引き続き情報管理も含めて、まだまだ課題があるというふうに考えておりますので、そこもセンターを中心にして取り組みを進めていくということで課題もございます。以上です。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

5 番（橋元陽一君）

認定第 5 号、令和 4 年度佐川町介護保険特別決算書に関わって質問させていただきます。

令和 4 年度の歳入歳出差引残額が 5,376 万 3,952 円出て、基金の方に繰り入れるという説明を受けてるところであります。こうした残額が出た経過背景についてですね、概略で構いませんので、ご回答いただきたいと思います。よろしくをお願いします。

健康福祉課長（岡崎省治君）

お答えをさせていただきます。令和 4 年度の介護保険特別会計の決算につきまして、5,300 万円ほどの決算剰余が出ております。

これにつきましては、主には町民の皆様ですね、介護予防の取り組み、あったかふれあいセンターであるとかそういうところ、地域の拠点も活用させていただきながら、介護予防の取り組みが進んで、要介護度が全体として抑えられているということで、介護給付費が抑制されているということが大きくいえると思います。

それから、あとは介護ですね、施設入所者、いわゆる特別養護老人ホームとかそういったところの決算額も落ちて減額になっております。そういったところについては、介護度が上がってもですね、家で見られる方もおいでますし、それから、グループホーム等でもですね、一定要介護度が高い、認知症対応型のグループホームで見られるということもあって、そういったこともあいまって、決算額が結果として、減少しているというふうな分析をしております。以上です。

5 番（橋元陽一君）

はい。ありがとうございます。それで今、後半の方にも説明ありましたけども、議案説明の中でもですね、本町の春日荘とか、いわゆる広域連合の管轄にある、このところの利用者の方も少なくなってきたという状況でありましたけども、もう少しここら辺の背景について、補足していただければと思いますけども、よろしくお願

いします。

健康福祉課長（岡崎省治君）

お答えをさせていただきます。先ほど申しましたグループホーム等の活用に合わせて、決算の区分でいきますと、この同じ項の中の、地域密着型施設サービスというものが別の区分でございます。

これについては町が指定をして、特養も含めて特別養護老人ホームを含めて、給付をしているもので、こういった制度の進化といえますか、そういったところで地域密着型施設が増えているという実情もあります。

それから広域、高吾北広域が運営をしております春日荘等の課題につきましましては、こういったそもそも入所希望者が減っているということもありますし、一方で運営側の課題とした、してはですね、人材確保、そういったものも非常に厳しくなっているということで、定員は一定あるけれども、それ定員を満たすほどに受け入れができないというような人員体制側の問題もあると、課題もあると、いうふうに聞いております。以上です。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

2番（岡林哲司君）

一般会計の決算について3点お伺いをいたします。

教育委員会の学校教育改善重点推進事業について伺います。中学校の不登校が、中学生の不登校が令和3年度の19名から令和4年度の16名に減少したということですが、この分母全体の生徒数とこの取り組みについて、そしてこれがどのようなものか、そして今後の展望を教えてください。

2点目、歳入の20款、3項、2目、3節、雑入の中にありますエコサイクル高知、加茂伐採木収入284万5,561円の経緯について教えてください。

3点目が、地域おこし協力隊について、一般会計の歳出5款、1項、3目、18節にあります、負担金補助及び交付金の欄にいくつか、地域おこし協力隊に関係する支出がありますが、研修費、家賃補助、企業支援など、これに会計年度任用職員としての人件費がプラスされると思うんですけれども、これについての歳入、基本から基本的に地域おこし協力隊のことは国からのお金で運営されていると思うんですけれども、割合的にほぼしっかり全額が国からいただけている

かというところを教えてください。お願いします。

教育長（濱田陽治君）

はい。お答えいたします。まず令和6年、令和3年から令和4年にかけてです。

この19、16の母数ですが、令和3年が270、令和4年が261という中学生の数です。なおこれはですね、減少したとこう書いてある。これは県教委に報告した数で減少しておりますが、令和3年、4年というのは全国的にも特異な数が出ておまして、この30日以上の欠席、それとその中にある不登校も非常な伸びを示しております。

その中でですね、多分国の意向だと思えます、これ、あの、国まで上がっていく調査ですので、県教委がですね、この不登校について診断の有無にかかわらず、鬱、摂食障害、パニック障害云々とずっとある心身の不調をによって登校できないものは不登校ではなく病気に計上してくださいと。それから、家庭の放任や無理解により欠席が多い場合は、不登校ではなくその他に計上してくださいと。こういうことを言っておりますので、数の上ではこうなっているわけなんです、異様な数でですね、計算の仕方も変わったというのが背景でございます。

それと今までの展望ではですね、平成24年以来、全国平均よりも1ポイントぐらい高い数で推移しておりましたが、平成28年当時からこの30日以上の欠席不登校が、増加のペースが早くなりました、進みまして、平成30年にピークとなっておりました。教育研究所を設置して一生懸命取り組みましたところが、平成、令和元年、2年と下がっております。

ところがですね、どうも今振り返りますとコロナの影響は随分あったものかなというあたり、それと、12月定例議会で町長が報告いたしましたとおりの、またそれに伴ってといいますか、6月議会、先ほどの9月の一般質問でも、橋元議員のご質問にご報告申し上げましたように、子供たちの生活リズムが非常に悪化しておまして、そういったことの影響もあっておるかなというふうに思います。

そこで、平成30年、じゃない、令和元年、研究所を中心に組み出した、当面の対応、子供と保護者に、この教育支援センター「すまいる一む」というものを作って、行きにくい子供の居場を作る、それから教育相談を充実させる、町単でもカウンセラーさんを配置する、それから県から派遣されているカウンセラーさんをそのまま

学校へじゃなくて、一旦研究所からというふうにして、情報とかいろんな整理ができるようにというふうにする。

それから特別支援教育支援員の研修を、しっかりやってですね、ただ数じゃなくて質をしっかりさせるという取り組みと、それから不登校のマニュアルをしっかりするとか、というような直接的な保護者への支援に加えてですね、これからはこの9月から始めておりますが、中学生の基礎学力定着支援のための公設の塾を始めてます。今5人やってますけども、こういったものをする。

それから特別支援教育についても大きな要因になっておりますので、リタリコ社という東京にある会社の手法を導入してはりましたが、これが非常に効果的ですので、これは保育所でもどうかなという提案もしておりますし、小中学校でもこれを強化すると、保護者に対する支援もこれでやっていただくと、どういうふうにその保護者の皆さんに子供に向き合っていただくのか、という勉強もするとしていただくというようなことを強化していきます。

それと根本解決のために教員の研修を一生懸命やりまして、その結果この5年間でですね、教員の意識や対応が随分変わったと。向上した、すべての項目において向上しております。

それと、それを受けた子供たちの評価も上がっているということから教員の研修は一定いい効果があると思われませんが、中学校になる段階で行きにくくなるということもありますので、一貫教育を佐川中学校でどうするのかという構想をスタートさせます。それから保育所との連携を強化していきます。特別支援教育の充実で教員の研修も充実をさせていきます。

ちなみに特別支援教育の免許を持っておるという小中学校の教員はめったにおりませんので、これはもうしっかり検証しなくてはいけないというところです。それにこの、3年間やってきました「さかわ未来学」で学びの転換をして学校を魅力的な学びの場にする。それとさらにですね、社会教育でPTA活動に一生懸命てこ入れをしまして、幼児期からの生活スタイルの改善を進めると。これ、先ほど、先ほど橋元議員の一般質問にお答えしたとおりです。

このようなことをしながらさらに教員の加配を県から受けておりますがこれを維持すると。それと校務支援員と図書支援員とこういう教員を支える人たちの配置も維持をしていくというようにして総合対策をしていこうと考えております。以上です。

産業振興課長（下八川久夫君）

はい。私からは、エコサイクル高知、加茂伐採木収入につきまして、経緯をお話しさせていただきます。

現在加茂地区に建設されております、新たな管理型産業廃棄物最終処分場の整備に伴い発生いたします伐採木について、公益財団法人エコサイクル高知から工事の中で処分するのではなく、佐川町で有効に活用することができないかとのお話がございました。そのため佐川町とエコサイクル高知で両方で協定を締結して、工事で発生した伐採木を佐川町で活用させていただいております。

活用の内容としましては、広葉樹など一部の木材については、おもちや美術館の内装や大型木造造作物の一部として活用させていただいており、スギ・ヒノキなど販売できるものについては、佐川町で販売し、その売り上げた収入が284万5,561円となっております。以上です。

まちづくり推進課長（岡田秀和君）

はい。それでは地域おこし協力隊の事業内容についてご説明をさせていただきます。地域おこし協力隊につきましては報酬費でありますとか、活動費、それから研修、それから家賃への補助等につきましては、特別交付税の措置がされておまして、隊員1人当たり480万円という上限の方がございます。この上限の中で収まる形で予算の方の執行をしているところでございます。

また隊員卒業後退任後にですね、起業する場合、こうした場合にも、その企業に要する経費に対しまして、100万円の上限につきましては特別交付税がされるということがありますので、こちらの、以内で支援の方させていただいております。以上でございます。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

12番（岡村統正君）

239ページ、12節の委託料の中の加茂地区ヘリポートを用地選定委託業務。これについてこの場所はもう確定してるということ、報告がありましたね。そこでこれは要するに嵩上げをして工事をして整備をせないかんような土地なのか、それをちょっと聞かせていただきたい。

総務課長（片岡和子君）

加茂地区のヘリポートの整備についてお答えさせていただきます。

現在のところ、まだ地権者等との調整が済んでおりませんので、工事自体につきましての設計等については、今後検討をしていくところでございますが、その候補地となっている場所につきましては、浸水等の懸念もございますので、その、そこにつきましては、十分に勘案しながら、設計について検討して参りたいと考えております。以上です。

12 番（岡村統正君）

ご承知のように、加茂の長竹直線あたりから今、日高の方では、放水トンネルができてますけども、それができた段階でどうなるかはまだ予想もつかないということです。

近年における時間雨量の降水量が、かなりな量が降ってきた場合は、対処ができないというようなことも考えられますし、その辺りも結構、勘案せないかんところかなというふうに思います。

場所においては、しっかりと精査していただきたいということを伝えておきます。以上です。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

13 番（永田耕朗君）

産業振興課にお伺いします。196 ページの収入保険の加入促進支援事業費補助金というので 200 万 5 千円とありますが、これの内容を教えてくださいたいと思います。

産業振興課長（下八川久夫君）

お答えいたします。この補助制度につきましては、農業者の方が加入できる収入保険につきまして、一部、個人さんに負担する部分がございます。それについて、町の方から一部補助をすることで加入を促進するというところで行った事業でございます。以上です。

13 番（永田耕朗君）

実績がわかれば、4 年度の対象人数を教えてくださいたい。

産業振興課長（下八川久夫君）

お答えさせていただきます。この補助事業、10 万円を上限に 2 分の 1 を補助させていただきますして、実績としまして 33 件となっております。以上です。

13 番（永田耕朗君）

はい。わかりました。

議長（西森勝仁君）

他に質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」の声あり)

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから採決を行います。

一般会計の決算の認定の採決については、起立によって行います。

認定第1号、令和4年度佐川町一般会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

全員起立。

したがって、認定第1号は認定されました。

認定第2号、令和4年度佐川町国民健康保険特別会計の決算について認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第2号は認定されました。

認定第3号、令和4年度佐川町学校給食特別会計の決算について認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第3号は認定されました。

認定第4号、令和4年度佐川町農業集落排水事業特別会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第4号は認定されました。

認定第5号、令和4年度佐川町介護保険特別会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第5号は認定されました。

認定第6号、令和4年度佐川町後期高齢者医療特別会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第6号は認定されました。

認定第7号、令和4年度佐川町水道事業会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第7号は認定されました。

認定第8号、令和4年度佐川町病院事業特別会計の決算の認定について、認定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、認定第8号は認定されました。

日程第9、議案第54号、令和5年度佐川町一般会計補正予算（第4号）について、質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第54号、令和5年度佐川町一般会計補正予算（第4号）について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第54号は可決されました。

日程第10、議案第55号、令和5年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）についてから、日程第12、議案第57号、令和5年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）についてまで、以上、3議案について、一括して質疑、討論を行います。

質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第 55 号、令和 5 年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 55 号は可決されました。

議案第 56 号、令和 5 年度佐川町介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 56 号は可決されました。

議案第 57 号、令和 5 年度佐川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって議案第 57 号は可決されました。

日程第 13、議案第 58 号、工事請負契約の締結についてから日程第 17、議案第 62 号、加茂辺地に係る総合整備課計画の変更についてまで、以上、5 議案について、一括して質疑討論を行います。

質疑はありませんか。

11 番（松浦隆起君）

議案第 58 号の工事請負契約、遊具のようですが、この中には説明いただいた時のベンチでありますとか、四阿が含まれておりません。そのあたりはスケジュール的にどのように設置をされるのか。

それから今、臨時駐車場への進入路が通っておりますが、若干つけかえ等が発生するのではないかと思います。その工事の進め方について 2 点お聞きをしたいと思います。

産業振興課長（下八川久夫君）

お答えいたします。ベンチ、四阿について今回の契約には含んでおりませんが、公園の検討委員会の中でも必要ということがございましたので、数量、また規模を、役場の中で一度再協議をしまして、発注をするようにします。

工期につきましては、この工事が 3 月 25 日までとなっております

ので、それに間に合うスケジュールをしっかりと組みまして進めるという形で考えております。また臨時駐車場へのアクセスする道につきましても、変更が必要となります。これについても、道の駅での利用に影響がないように、別途スケジュールを組みまして、実行するというところで現在考えております。以上です。

11 番（松浦隆起君）

はい。遊具の選定委員会はこれで最後ですということで、前回、一旦終わってると思っています。ですので、ただ、その中で、以前から特に四阿、ベンチ等は設置をするということでありましたが、どういう規模の四阿、またベンチをいくつというのが、もう選定委員会にかけられずに進んでいくということになりますので、ぜひそれは事前に議会の方に説明等をしていただければと思います。

そして進入路につきましても合わせて説明をいただきたいと思っておりますので、お願いします。答弁はいいです。

議長（西森勝仁君）

他に質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第 58 号、工事請負契約の締結について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 58 号は可決されました。

議案第 59 号、令和 4 年度佐川町水道事業会計利益剰余金の処分について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 59 号は可決されました、

議案第 60 号、高知県広域食肉センター事務組合の解散について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 60 号は可決されました。

議案第 61 号、高知県広域食肉センター事務組合の解散に伴う事務の承継について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 61 号は可決されました。

議案第 62 号、加茂辺地に係る総合整備計画の変更について、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

賛成全員。

したがって、議案第 62 号は可決されました。

日程第 18、議員派遣についてを議題とします。

議員派遣については、お手元に配付したとおり、派遣することにしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「なし」の声あり)

異議なしと認めます。

したがって、議員派遣はお手元に配付のとおりと決定しました。

日程第 19、委員会の閉会中の継続審査及び調査についてを議題とします。

各委員長から会議規則第 75 条の規定によって、お手元に配付しました申し出のとおり、閉会中の継続審査及び調査の申し出がありません。

お諮りします。

委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査及び調査とすることにご異議ありませんか。

(「なし」の声あり)

異議なしと認めます。

したがって、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続審査及び調査とすることに決定しました。

以上で、本定例会に提出されましたすべての案件は終了しました。

町長挨拶を願います。

町長 (片岡雄司君)

9 月定例会の閉会にあたりましてご挨拶を申し上げます。

本定例会におきまして、報告3件、諮問が1件、同意案が1件、令和4年度決算の認定等が8件、令和5年度補正予算など、議案9件をご提案させていただき、すべての案件におきまして適切なるご審議の上、ご承認をいただきました、まことにありがとうございます。

今回行政報告でも報告をさせていただきましたが、6月に町内5地区で6回開催いたしました、地区懇談会におきまして、日頃の町政に関する様々なご意見ご要望いただきました。いただきましたご意見ご要望をしっかりと精査をし、迅速着実におこたえしていくこととしております。

地区懇談会は、住民の皆様から広くご意見を受ける機会でありますので、来年以降も引き続き開催することとしておりますので、ぜひ多くの皆様にご参加をお願いいたします。

また、「まきのさんの道の駅・佐川」、「佐川・おもちゃ美術館」につきましても、開駅開館に伴い、多くの方々から貴重なご意見をいただいておりますし、一般質問におきましてもご質問いただきました。両施設とも、改善が必要な箇所も出てきておりますので、関係機関と協議し、迅速に対応し、快適にご利用いただけるよう努めて参ります。

そしていよいよ今月末をもって、NHK連続テレビ小説「らんまん」の放送が終わりとなります。これからはアフター「らんまん」に向け、国県や関係機関ともより一層連携し、観光振興、産業振興に取り組んでいかなければなりませんので、議員の皆様におかれましても今後ともご指導、ご協力をよろしくお願いをいたします。

また今回の一般質問におきまして、9名の議員の皆様から、多岐にわたるご質問をいただき、佐川町の様々な課題につきましても大変貴重なご意見、ご指示、ご提案をいただきました。いただきましたご意見、ご指示、ご提案を真摯に受けとめ、住民の皆様のため迅速に対応し、町政運営にしっかりと生かして参ります。今後も多くの課題や問題があろうかと思いますが、全職員で力を合わせチームワークを大切に、頑張ってお参ります。

終わりになりますが、本定例会では、議員の皆様には、牧野富太郎のキービジュアルのプリントがされたポロシャツを着用してのご出、まことにありがとうございます。そして、朝夕少しは秋らしくなってきましたが、まだまだ日中は30度を超す暑さが続いております。

すので、体調管理には十分気をつけていただきますよう、お願いを申し上げます。

今後とも、町民の皆様に対しまして、説明責任を果たし、しっかりと行政運営に努めて参りますので、議員の皆様には引き続きご指導ご協力をお願いし、閉会の挨拶とさせていただきます。9月定例会まことにありがとうございました。

議長（西森勝仁君）

以上で、町長の挨拶を終わります。

本日の会議は、これをもちまして終わります。

令和5年9月佐川町議会定例会を閉会します。

閉会 午前9時42分